

一般社団法人 三重県介護支援専門員協会

2020年度 総会議案書

1. 1号議案
2019年度事業報告
2. 第2号議案
2019年度収支決算報告及び会計監査報告
3. 第3号議案
2020年度事業計画案
4. 第4号議案
2020年度収支予算案
5. 第5号議案
役員改選について

2019年度（令和元年度）事業報告

1 2019年度活動方針評価

1 （組織としての会員数の拡大）

2019年度末に会費を納入している会員の数を1,200名以上確保する。そのために、引き続き各種研修会、特に現任者が受講する研修の機会を活用して勧誘活動を行う。

→昨年度末で1,192名（うち3名は和歌山県協会との重複）と目標には8名届かなかった。一定の新規入会者はあるものの、ケアマネジャー業務を離れる等で退会する方もあり、一昨年度末と比較すると、8名の増加になった。

2 （協会活動の事業化の推進）

平成26年に法人格を取得したものの、これまで行政からの委託事業を受託することはできなかったが、今年度より、更新時の法定研修において、三重県社会福祉協議会との共同企業体という形で、三重県より研修事業を受託して研修実施機関となった。また、四日市市より、要介護認定の調査業務について委託したいとの依頼があり、受託することになった。両者の委託業務は、全国的にも先進的な取り組みとして注目されることになると思われる。これらの事業を着実に進めることにより、協会の存在意義をより強固にして、当協会の定款において定めている、介護支援専門員の社会的地位の向上を図るという目的の推進につなげていく。

→上記について、法定研修の研修実施機関としては、三重県社会福祉協議会との共同企業体により、専門研修ⅠとⅡの運営を担当し、大きな問題を生じさせることなく、受託業務を履行できた。専門Ⅰは5コースで185名、専門Ⅱは10コースで552名が修了された。また、四日市市の認定調査業務についても、特に大きな問題なく、1,474件の認定調査を行った。

3 （研修部会事業）

今年度のような理事の改選年度は、上半期の研修会の開催ができなかったことも以前にはあったが、上半期の研修会については計画をして、すでに案内の周知も行っている。介護支援専門員は多職種協働の要であるということを基礎におき、関係する職能団体との連携により、多職種連携を研修分野においても強化する。また、研修会の参加申込については、現在はFAXを使用しているが、日本協会の研修受講管理システムを委託事業で導入することもあり、インターネットを活用した方法についても前向きに検討をしていく。

→第11回研修会までは計画通りに開催をしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第12回以降の研修会を中止して、延期する方向で調整を行った。日本協会の受講管理システムについては、昨年8月に仕様が変更されたため、参加申し込みにおいて、システムを導入するかどうかも含めて、引き続き検討を行うことにする。詳細は後述の「3研修事業」の通りである。

4 （広報部会事業）

広報誌・ホームページ・パンフレット等を活用し、当協会ならびに地域支部の存在意義や活動内容を紹介することで会員間の情報共有を行う。さらに新規入会勧誘

の取り組みとして、非会員の介護支援専門員に向けてパンフレットを研修会等で配布し、協会の活動内容の周知を図るなどして、より多くの介護支援専門員に有効な広報活動を行なう。

→当協会の存在や入会によるメリットを知ってもらうために、リーフレットをリニューアルして入会案内を作成した。この入会案内、広報誌の発行、またホームページにバナー広告を取り入れることにより協会の認知度を高め、新規会員の獲得と既存の会員間の情報共有や支部活動の周知を図ることとした。詳細は後述の「4 広報事業」の通りである。

5 (関係機関との連携、及び支部活動の支援)

法定研修の研修実施機関になったことも活かしながら、意見交換会や各種研修会等を通じ、三重県の関係部局及び関係諸団体との連携をさらに深めていく。また、各市町において、いわゆる「ローカルルール」などが生じないように、理事会や理事・支部長会の場を通して、介護保険制度の各地域の運営の実情を確認していく。各支部間の情報交換も行いながら、必要に応じて、各支部が市町と協議を行うことを支援し、行政及び関係諸団体に県下の介護支援専門員の状況についての理解促進を図る。

→法定研修について、やむを得ない事情による欠席者の対応などに対して、現場のケアマネジャーの視点から柔軟な対応を求め、以前より改善された。年間2回の理事・支部長会を開催するなどして、県内保険者の方針や状況、また、各支部間の情報共有や連携促進を行った。代表理事が出席した関係機関との会議において、ケアマネジャーへの認識の向上について連携した。

6 (協会のPR)

研修会等の様々な機会を通して、当協会に未加入の介護支援専門員にも当協会の存在意義について理解を促し、入会を促進する。なお、当協会に入会することの直接的なメリットとして主任介護支援専門員の資格更新に際しての研修会参加要件や特定事業所加算要件の事例検討等で有利になることも意識してPRを行う。

→実務研修の修了者にはパンフレットを配布してPRを行った。主任介護支援専門員の資格要件に係ることについては、一定の周知ができ、協会研修会の参加者からよく聞かれるようになった。

7 (スーパーバイザー派遣事業)

5年目となる、スーパーバイザー派遣事業(ケアマネジャー総合相談事業)の補助金申請を県に対して行い、昨年同様に継続して事業を行う。

→当該事業については、昨年度同様に基金事業として行った。利用依頼は24事業所からあったが、新型コロナウイルス感染防止により事業所に入りにくい状況になったこともあり、4事業所がキャンセルとなり、派遣は20事業所であった。その詳細は「5総務事業」の通りである。

8 (防災への取り組み)

防災委員会設置規程を制定したことも踏まえて、組織的に災害対策への取り組みが進むようにしていく。大規模災害発生時における利用者等への支援のあり方や平時の備え、また、県内外からのケアマネジャー同士の援助のあり方等について、「三層構造」も念頭に置きながら、それぞれの役割等が明確になるよう協議を行う。ま

た、各支部から推薦された災害支援ケアマネジャー等による、支部間の情報共有ができるように配慮する。

→防災委員会を2回開催し、災害時における支援体制のあり方等について支部間の情報交換を中心に協議を行った。また、DWAT（災害派遣福祉チーム）の派遣を含むネットワークの構築や介護職員の円滑な受入れに関する役割分担等を決めた、「三重県災害福祉支援ネットワークに関する協定書」及び「三重県広域受援計画（高齢者や障がい者等を支援する職員の受入れに関する計画）に係る協定書」の締結を三重県及び関係福祉団体と行った。

2 会議

1 総会

2019年6月8日（土）

三重県社会福祉会館講堂

2018年度 事業・収支決算報告及び監査報告について

2019年度事業計画・収支予算案について

役員改選について

記念講演 これからの時代に介護支援専門員に期待すること

講師： 井上 翔太氏（三重県医療保健部長寿介護課 課長）

2 理事会及び理事・支部長会

第1回理事会 2019年4月16日（火）

2019年度総会について

各部会事業 事業報告

各部会事業 事業計画

会費の回収状況・会員の動向について

四日市市介護保険認定調査業務の受託について

その他

第1回理事・支部長会 2019年5月14日（火）

2019年度総会について

事業報告・計画案について

収支決算・予算案について

各支部の活動状況について

会費の回収状況・会員の動向について

その他

第2回理事会 2019年7月16日（火）

通勤手当支給規定の制定について

専門研修ⅠⅡの進捗状況について

四日市市認定調査委託業務について

各部会の活動状況について

研修会の運営について

日本協会の動向について

会費の回収状況・会員の動向について
その他

第2回理事・支部長会 2019年9月17日(火)
県協会の活動状況について
各支部の活動状況について
会費の回収状況と会員の動向について
その他

第3回理事会 2019年11月12日(火)
賛助会員入会について
専門研修ⅠⅡ進捗状況について
四日市市認定調査受託業務について
各部会の活動状況について
東海ブロック研修会 in 岐阜について
三重県ケアプラン点検アドバイザー派遣事業について
会費の回収状況と会員の動向について
その他

第4回理事会 2020年1月14日(火)
パート就業規則の改定について
ホームページ掲載・同封の募集要項について
2020年度事業について
各部会事業の進捗状況について
専門研修ⅠⅡ委託について
四日市市認定調査受託業務について
東海ブロック研修会 in 岐阜について
ケアマネジャー総合相談の進捗状況について
会費の回収状況・会員の動向について
その他

第5回理事会 2020年3月10日(火)
2020年度事業について
支部会計管理について
専門研修ⅠⅡの進捗状況について
各部会事業の進捗状況について
四日市市認定調査業務の受託について
会費の回収状況・会員の動向について
日本協会の動向について
その他

3 正副会長及び部会担当者会

研修部会 2回
広報部会 5回
総務部会 3回(防災委員会2回を含む)

正副会長会 9回

※各部会上記以外にEメールを使って打ち合わせを行っている。

4 各種会議・委員会への出席及び関係機関との連携

主に会長出席等

2019年

- 7月 8日 三重県事業改善に向けた有識者懇話会（ブラッシュアップ懇話会）
- 8月 8日 三重県事業改善に向けた有識者懇話会（ブラッシュアップ懇話会）
- 8月22日 第1回三重県在宅医療推進懇話会
- 8月30日 日本介護支援専門員協会 第1回 都道府県支部長会議
- 9月10日 第1回三重県医療介護総合確保懇話会
- 10月18日 三重県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会
- 10月30日 認知症サミットフォローアップ事業第1回検討会
- 11月 5日 第1回松阪地域医療構想調整会議
- 12月18日 介護支援専門員研修企画検討会
- 12月24日 三重県社会福祉協議会評議委員会
- 1月17日 認知症の人と家族への援助をすすめる第36回全国研究集会 in 三重

2020年

- 2月 5日 認知症サミットフォローアップ事業第2回検討会
- 2月14日 日本介護支援専門員協会 第2回 都道府県支部長会議
- 3月 4日 認知症サミットフォローアップ事業第3回検討会
- 2月17日 三重県脳卒中医療福祉連携懇話会 令和元年度第1回
- 3月 5日 松阪地域医療構想調整会議 令和元年度第2回
- 3月10日 三重県地域医療介護総合確保懇話会 令和元年度第2回
新型コロナウイルス感染症に関する意見交換会
- 3月14日 日本協会主催 居宅介護支援事業所管理者研修会 中止
- 3月15日 日本協会主催 指導者研修 中止
- 3月25日 三重県脳卒中医療福祉連携懇話会リハビリ部会 中止

3 研修事業

2019年度（平成31年度・令和元年度）研修会

2019年度 第1回研修会 参加者 68名（会員 57名・非会員 11名）

日時：2019年 4月27日（土）13時30分～16時40分

会場：三重県総合文化センター 視聴覚室

テーマ：『職業倫理・法の遵守・個人情報保護』

（ケアマネジャーのベーシック講座【初心者向け】）

講師：福田 雅文 先生（当協会理事）

2019年度 第2回研修会 参加者126名（会員 84名・非会員 42名）

日時：2019年 5月11日（土）13時30分～16時40分

会場：サンワーク津 大研修室

テーマ：『介護予防ケアマネジメント』

(介護予防ケアプランの作成)

講師：倉田 理 先生 (当協会副会長)

2019年度 第3回研修会 参加者 84名 (会員 68名・非会員 16名)

日時：2019年 6月29日 (土) 13時30分～16時40分

会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ：『リハビリ用語の基礎知識』 (情報共有・多職種連携のために)

講師：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科

作業療法学専攻 助教 山本 泰雄 作業療法士 (先生)

介護老人保健施設 嘉祥苑 岡部 真沙子 理学療法士 (先生)

共催：一般社団法人 三重県理学療法士会・一般社団法人 三重県作業療法士会

2019年度 第4回研修会 参加者162名 (会員127名・非会員 35名)

日時：2019年 7月12日 (金) 10時00分～16時00分

会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ：『あなたの質は適正ですか？』 (ケアプランから見えた～「あるある」～)

講師：特定非営利活動法人神奈川県介護支援専門員協会相談役

合同会社介護の未来代表 阿部 充宏 先生

2019年度 第5回研修会 参加者 72名 (会員 36名・非会員 36名)

日時：2019年 7月13日 (土) 10時00分～16時00分

会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ：『阿部 充宏 先生の施設ケアマネ研修』

(あなたのケアマネジメントは適正ですか?)

講師：神奈川県介護支援専門員協会相談役

合同会社介護の未来代表 阿部 充宏 先生

2019年度 第6回研修会 参加者 69名 (会員 57名・非会員 12名)

日時：2019年 8月31日 (土) 13時30分～16時40分

会場：サンワーク津 大研修室

テーマ：『プログレス記録 (SOAPで記録を書くということ)』

(記録に必要な情報収集の視点と方法に焦点をあてて)

講師：四日市看護医療大学 地域看護学

多次 淳一郎 先生

2019年度 第7回研修会 参加者 38名 (会員 22名・非会員 16名)

日時：2019年 9月28日 (土) 10時00分～16時00分

会場：三重県社会福祉会館 2階 大会議室

テーマ：『施設ケアマネジメント研修会』

講師：小川 竜司 先生 (当協会副会長)

山田 剛 先生 (当協会理事)

2019年度 第8回研修 参加者 113名 (会員 97名・非会員 16名)

日時：2019年10月 5日 (土) 13時30分～16時40分

会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ：『ケアプラン点検』

講師：公益社団法人 京都府介護支援専門員会
一般社団法人 仁風会 嵯峨野病院 在宅事業部長
川添 チェミ 先生

2019年度 第9回研修会 参加者 55名 (会員 52名・非会員 3名)
日時：2019年11月24日(日) 13時30分～16時40分
会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂
後援：一般社団法人 三重県薬剤師会
テーマ：『高齢者に関わる薬の基礎知識 その3』
講師：一般社団法人 三重県薬剤師会 理事
上村 肇 先生

2019年度 第10回研修会 参加者70名 (会員66名・非会員4名)
日時：2020年 1月18日(土) 13時30分～16時40分
会場：三重県総合文化センター 生涯学習センター4階 中研修室
後援：公益社団法人 三重県歯科医師会
テーマ：『高齢者の口腔健康管理と連携の要点』
～最後まで美味しく楽しく食べるための支援～
講師：東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム 研究員
博士(歯学)・歯科医師
枝広 あや子 先生

2019年度 第11回研修会 参加者90名 (会員75名・非会員15名)
日時：2020年 2月15日(土) 13時30分～16時30分
会場：三重県総合文化センター 生涯学習センター4階 大研修室
テーマ：『グリーンケア研修会』
講師：関東臨床宗教師会 代表・日本臨床宗教師会認定臨床宗教師
日本スピリチュアルケア学会 認定スピリチュアル師(専門)
上智大学大学院 実践宗教学研究科死生学専攻 博士後期課程
井川 裕覚 先生

2019年度 第12回研修会 →新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止
日時：~~2020年 2月29日(土) 13時30分～16時30分~~
会場：~~三重県総合文化センター 男女共同参画センター2階セミナー室A~~
テーマ：『臨床検査データの読み方』～検査結果から何がわかるの～
講師：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 学部長
森下 芳孝 先生

2019年度 第13回研修会 →新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止
日時：~~2020年 3月7日(土) 13時30分～16時40分~~
会場：~~三重県総合文化センター 大研修室~~
テーマ：『ケアマネジャーの業務に役立つ社会資源の利用の仕方』
講師：山地EPA社会保険労務士事務所
山地 雅子 先生

4 広報事業

- 1) 「みえケアマネ通信の発刊」年2回（VOL23.9月11日 VOL24.3月23日）
VOL23では2019年度総会報告また日本介護支援専門員協会の常任理事山田剛氏挨拶及び就任の様子を取り上げた。また協会が行っている事業としてJVによる専門研修の運営、四日市からの要介護認定調査の業務委託、スーパーバイザー派遣事業などの紹介を行った。
VOL24では、東海ブロック研修イン岐阜、四国全国大会、災害研修など地域で開催された大きな研修会の報告や協会会員の紹介及び前年度好評だった支部便りを通して会員間の紙面上での情報共有や交流が図れた。
- 2) リーフレットをリニールして三重県介護支援専門員協会の入会案内を作成
入会のメリットや手続きのマニュアル化、職能団体としての機能などを集約した内容になった。
- 3) ホームページの活用
ホームページにバナー広告を入れる仕組み（基準、手順など）を整備した。これにより協会の収益アップを図り地域の協会への関心も高まることを期待する。

5 総務事業

法定研修については、専門研修Ⅰ・Ⅱにおいて、三重県社会福祉協議会との共同企業体としての運営により、専門Ⅰは5コースで185名、専門Ⅱは10コースで552名が修了された研修会を大きな問題を生じさせることなく開催できた。また、受講者管理の面においても問題なく履行できた。スーパーバイザー派遣事業（ケアマネジャー総合相談事業）については、昨年同様に、県内の居宅介護支援事業所、介護保険施設と地域包括支援センター等に2回にわたって事業の案内を郵送し周知を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、利用依頼事業所のキャンセルもあり、派遣依頼ができたのは合計20事業所（居宅11、介護保険施設2、地域包括3、小規模多機能2、グループホーム2）になり、それに対して、のべ37名の派遣を行った。また、これまでの派遣業務の成果物として、よく聞かれた質問内容についてのガイドラインを作成して、ホームページへの掲載を行った。

防災に対する取り組みとして、防災委員会での協議の場づくりの他、支部が主催する防災についての研修会に災害支援ケアマネジャーを派遣して、開催支援を行った。また、日本協会が主催した災害支援ケアマネジャー養成研修会に1名の派遣を行った。

第2号議案

2019年度(平成31年度・令和元年度)収支決算報告及び会計監査報告

正味財産増減計算書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

I 正味財産増減の部	当期金額		前期金額		増減額		摘 要
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 入会金収入		109,000		142,000		-33,000	
正会員入会金収入	109,000		142,000		-33,000		新規入会(1,000円×109名)
賛助会員入会金収入	0		0		0		
② 受取会費		10,277,000		10,235,000		42,000	
正会員受取会費	10,177,000		10,155,000		22,000		正会員(6,000円×1,271名,3,000円×3名)
賛助会員受取会費	100,000		80,000		20,000		団体賛助会員 (40,000円×2団体)+(10,000円×2団体)
③ 事業収入							
研修事業収入		1,146,000		1,528,900		-382,900	
研修会収入	1,146,000		1,528,900		-382,900		研修会11回
広告料収入	0		0		0		
協賛金収入	0		0		0		
スーパーバイザー収入	60,000	60,000	75,000	75,000	-15,000	-15,000	事務所負担金(3,000円×20事業所)
受託費収入		12,000,000		3,300,000		8,700,000	
専門研修	12,000,000		3,300,000		8,700,000		専門研修内訳書を参照
物品販売収入		3,054,318		261,900		2,792,418	
書籍販売収入	3,054,318		261,900		2,792,418		専門研修テキスト
手数料収入		355,686		432,560		-76,874	
会員管理手数料収入	312,000		317,600		-5,600		日本協会事務手数料(正会員200円× 1,410人、賛助会員15,000円×2団体)
広告配布手数料収入	25,790		114,960		-89,170		広告配布手数料
書籍斡旋手数料収入	17,896		0		17,896		書籍斡旋手数料
④ 受取補助金等							
事業補助金収入		12,698,640		1,586,000		11,112,640	
研修事業補助金収入	450,000		450,000		0		三重県介護サービス提供事業者資質向上 事業補助
スーパーバイザー派遣事業 認定調査	996,000 11,252,640		1,136,000 0		-140,000 11,252,640		四日市市認定調査 1,474件
交付金収入		390,300		378,000		12,300	
日本協会支部交付金	390,300		378,000		12,300		日本協会支部交付金(H30下期300円× 127名、R1上期300円×1,174名)
⑤ 雑収益		49,410		38,621		10,789	
受取利息	40		40		0		普通預金利息
雑収入	19,370		8,581		10,789		資料コピー手数料 FAX送信手数料等
受入寄付金	30,000		30,000		0		医師会からの祝金
経常収益計		40,140,354		17,977,981		22,162,373	

	当期金額		前期金額		増減額		摘要	
(2) 経常費用								
① 事業費								
会議費支出		175,396		482,428		-307,032		
理事会		3,910		167,910		-164,000	会議費、理事旅費等	
理事・支部長会		15,120		140,268		-125,148	会場費、理事及び支部長旅費	
正副会長会		2,216		16,500		-14,284		
総務部会		28,480		22,220		6,260		
広報部会		71,690		36,560		35,130	会場費、理事旅費等（総務部会、研修部会、広報部会）	
研修部会		0		0		0		
災害対策委員会		39,060		71,020		-31,960		
東海ブロック会議		14,920		27,950		-13,030	旅費等	
研修事業費支出		717,150		1,046,955		-329,805		
会員等研修会		717,150		1,046,955		-329,805	会場費、講師旅費、案内状送料、資料作成費用等	
助成金支出		898,400		899,554		-1,154		
地域支部助成金		599,220		599,749		-529	地域支部活動助成金	
地域支部研修助成金		299,180		299,805		-625	介護サービス提供事業者資質向上事業補助金	
広報活動費支出		336,871		262,900		73,971		
広報誌発行費		215,211		202,180		13,031	広報誌作成費用 年2回	
ホームページ管理費		73,920		60,720		13,200	ホームページ更新費、レンタルサーバー費	
その他		47,740		0		47,740	入会案内書	
書籍購入費支出		2,575,605		197,380		2,378,225		
書籍購入費		2,575,605		197,380		2,378,225	専門研修テキスト	
通信運搬費支出		444,533	444,533	415,516	415,516	29,017	29,017	ヤマトメール便等
日本協会費支出		6,524,000		6,547,000		-23,000		
入会金支出		109,000		142,000		-33,000	1,000円×109名	
正会員会費支出		6,355,000		6,345,000		10,000	5,000円×1,271名	
賛助会費支出		60,000		60,000		0	30,000円×2団体	
旅費交通費支出		63,708	63,708	226,500	226,500	-162,792	-162,792	会議・研修会等参加 旅費
スーパーバイザー支出		1,088,034	1,088,034	1,355,415	1,355,415	-267,381	-267,381	謝金、旅費、企画運営費、印刷製本費、通信運搬費等
専門研修事業費		12,122,647	12,122,647	2,014,349	2,014,349	10,108,298	10,108,298	別添 内訳書参照
認定調査		7,370,000	7,370,000	0	0	7,370,000	7,370,000	
事業費合計		32,316,344		13,447,997		18,868,347		
② 管理費								
給料手当		1,001,713	1,001,713	995,425	995,425	6,288	6,288	事務局職員雇上げ費用
通勤手当		1,664	1,664	0	0	1,664	1,664	事務局職員通勤費
福利厚生費		52,484	52,484	6,482	6,482	46,002	46,002	労災、雇用保険等
賃借料支出		350,336	350,336	648,902	648,902	-298,566	-298,566	事務所借上げ費用(光熱水費等込)
通信運搬費支出		75,805	75,805	206,171	206,171	-130,366	-130,366	NTT利用料、インターネット利用料等
印刷製本費支出		215,886	215,886	485,818	485,818	-269,932	-269,932	協会封筒印刷費、プリンタ使用料等
消耗品費支出		49,460	49,460	99,360	99,360	-49,900	-49,900	事務用品代等
旅費交通費支出		3,000	3,000	440	440	2,560	2,560	事務局職員旅費交通費
手数料支出		326,109		175,338		150,771		
集金代行基本手数料		135,404		127,764		7,640		会費引き落とし手数料
振込手数料		190,705		47,574		143,131		
会議費		33,058	33,058	103,604	103,604	-70,546	-70,546	
諸団体関連費支出		17,000	17,000	10,000	10,000	7,000	7,000	県社協会費ほか
顧問報酬費		108,000	108,000	108,000	108,000	0	0	税理士顧問料
雑支出		136,629	136,629	145,680	145,680	-9,051	-9,051	登記関連費用、会計ソフト保守費用
管理費合計		2,371,144		2,985,220		-614,076		
経常費用計		34,687,488		16,433,217		18,254,271		
II 法人税等								
法人税等、住民税及び事業税		72,005	72,005	116,900	116,900	-44,895	-44,895	
当期正味財産増減額		5,380,861		1,427,864		3,952,997		
正味財産期首残高		5,881,590		4,453,726		1,427,864		
IV 正味財産期末残高		11,262,451		5,881,590		5,380,861		

専門研修事業費 内訳書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

	当期金額		摘要
I 正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受託費収入		12,000,000	
専門研修事業補助	12,000,000		
⑤ 雑収益		8	
受取利息	8		普通預金利息
経常収益計		12,000,008	
(2) 経常費用			
① 事業費			
人件費支出		4,677,000	
給料手当	3,974,375		専門研修職員雇上げ費用
法定福利費	599,830		社会保険料
福利厚生費	3,819		健康診断
通勤手当	98,976		職員通勤費
会議費支出		199,681	
講師昼食料	199,681		研修会講師昼食
通信運搬費支出	112,427	112,427	
印刷製本費支出	300,444	300,444	資料印刷 ほか
旅費交通費支出	712,708	712,708	理事会 会議 旅費
諸謝金支出	2,515,000	2,515,000	講師謝金
消耗器具備品支出	766,377	766,377	事務備品消耗品
賃借料支出	2,254,291	2,254,291	研修会場費 研修受講システム年間使用料 ほか
事業費合計		11,537,928	
② 管理費			
賃借料支出	350,329	350,329	事務所借り上げ費用(光熱水費等込)
消耗品費支出	132,346	132,346	
手数料支出	35,972	35,972	
業務委託費	60,000	60,000	アンケート集計委託費用
雑支出	6,080	6,080	
管理費合計		584,727	
経常費用計		12,122,655	

※2019年度からの受託事業につき、前期金額該当なし

収支計算書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①入会金収入	(100,000)	(109,000)	(-9,000)
正会員入会金収入	100,000	109,000	-9,000
賛助会員入会金収入	0	0	0
②受取会費	(10,360,000)	(10,277,000)	(83,000)
正会員受取会費	10,270,000	10,177,000	93,000
賛助会員受取会費	90,000	100,000	-10,000
③事業収入			
研修事業収入	(1,350,000)	(1,146,000)	(204,000)
研修会収入	1,350,000	1,146,000	204,000
広告料収入	0	0	0
協賛金収入	0	0	0
スーパーバイザー派遣事業	(75,000)	(60,000)	(15,000)
専門研修収入	(12,000,000)	(12,000,000)	(0)
物品販売収入	(3,032,640)	(3,054,318)	(-21,678)
書籍販売収入	3,032,640	3,054,318	-21,678
手数料収入	(396,600)	(355,686)	(40,914)
会員管理手数料収入	286,600	312,000	-25,400
広告配布手数料収入	110,000	25,790	84,210
書籍斡旋手数料収入	0	17,896	-17,896
④受取補助金等			
事業補助金収入	(10,658,000)	(12,698,640)	(-2,040,640)
研修事業補助金収入	450,000	450,000	0
日本協会ブロック会議	0	0	0
スーパーバイザー派遣事業	1,136,000	996,000	140,000
認定調査補助金	9,072,000	11,252,640	-2,180,640
交付金収入	(384,900)	(390,300)	(-5,400)
正会員支部交付金	384,900	390,300	-5,400
賛助会員支部交付金	0	0	0
⑤雑収益	(10,030)	(49,410)	(-39,380)
受取利息	30	40	-10
雑収入	10,000	19,370	-9,370
受入寄付金	0	30,000	-30,000
事業活動収入計	38,367,170	40,140,354	-1,773,184

収支計算書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

科目	予算額	決算額	差異
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
会議費支出	(835,000)	(175,396)	(659,604)
理事会	250,000	3,910	246,090
理事・支部長会	200,000	15,120	184,880
正副会長会	40,000	2,216	37,784
東海ブロック会議	30,000	14,920	15,080
総務部会	60,000	28,480	31,520
広報部会	60,000	71,690	-11,690
研修部会	60,000	0	60,000
災害対策	135,000	39,060	95,940
研修事業費支出	(1,300,000)	(717,150)	(582,850)
会員等研修会	1,300,000	717,150	582,850
東海ブロック研修	0	0	0
助成金支出	(900,000)	(898,400)	(1,600)
地域支部助成金	600,000	599,220	780
地域支部研修助成金	300,000	299,180	820
広告活動費支出	(370,000)	(336,871)	(33,129)
広報誌発行費	220,000	215,211	4,789
ホームページ管理費	100,000	73,920	26,080
その他	50,000	47,740	2,260
書籍購入費支出	(2,582,080)	(2,575,605)	(6,475)
書籍購入費	2,582,080	2,575,605	6,475
スーパーバイザー派遣事業支出	(1,500,000)	(1,088,034)	(411,966)
専門研修	(12,000,000)	(12,122,647)	(-122,647)
通信運搬費支出	(450,000)	(444,533)	(5,467)
印刷製本費支出	(0)	(0)	(0)
日本協会費支出	(6,575,000)	(6,524,000)	(51,000)
入会金支出	100,000	109,000	-9,000
正会員会費支出	6,415,000	6,355,000	60,000
賛助会費支出	60,000	60,000	0
旅費交通費支出	(350,000)	(63,708)	(286,292)
認定調査支出	(6,000,000)	(7,370,000)	(-1,370,000)
事業活動支出計	32,862,080	32,316,344	545,736
②管理費			
給料手当	(1,030,000)	(1,001,713)	(28,287)
通勤手当	(0)	(1,664)	(-1,664)
福利厚生費	(15,000)	(52,484)	(-37,484)
賃借料支出	(350,000)	(350,336)	(-336)
通信運搬費支出	(125,000)	(75,805)	(49,195)
印刷製本費支出	(400,000)	(215,886)	(184,114)
消耗品費支出	(200,000)	(49,460)	(150,540)
旅費交通費支出	(10,000)	(3,000)	(7,000)
手数料支出	(336,000)	(326,109)	(9,891)
集金代行基本手数料	150,000	135,404	14,596
振込手数料	186,000	190,705	-4,705
会議費	(150,000)	(33,058)	(116,942)
諸団体関連費支出	(10,000)	(17,000)	(-7,000)
顧問報酬費	(108,000)	(108,000)	(0)
雑支出	(150,000)	(136,629)	(13,371)
管理費支出計	2,884,000	2,371,144	512,856
事業活動収支差額	2,621,090	5,452,866	-2,831,776
IV 法人税等	150,000	72,005	77,995
VI 予備費	500,000	0	500,000
当期収支差額	1,971,090	5,380,861	-3,409,771
前期繰越収支差額	5,881,590	5,881,590	
次期繰越収支差額	7,852,680	11,262,451	-3,409,771

貸借対照表
(2020年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
預金	3,063,154	未払金	1,451,457
現金	148,921	前受金	70,000
未収入金	9,634,990	預り金	97,997
前払費用	23,840	負債合計	1,619,454
固定資産		(純資産の部)	
工具器具備品	249,666	前期繰越収支差額	5,881,590
減価償却累計額	-249,666	当期収支差額	5,380,861
保証金	11,000	純資産合計	11,262,451
資産合計	12,881,905	負債・純資産合計	12,881,905

財産目録

(2020年3月31日現在)

(単位:円)

借方			貸方		
科目	摘要	金額	科目	摘要	金額
預金	百五銀行津駅前支店890756	1,817,892	未払金	給料手当	300,411
	百五銀行津駅前支店935232	1,245,262		社会保険料	54,972
	百五銀行津駅前支店779755	0		謝金源泉税	80,148
現金	148,921	事務用品		40,144	
未収金	専門研修保証金	1,200,000		メール便	198,595
	研修事業補助金収入	450,000		法人税等	72,000
	スーパーバイザー補助金	996,000		事務局貸借他	46,437
	認定調査委託料	970,200		電話料金	26,440
	研修会会場キャンセル	18,790		認定調査	632,310
	専門研修補助金	6,000,000			
前払費用	23,840	前受金		70,000	
工具器具備品	249,666	源泉所得税		29,864	
減価償却累計額			預り金	社会保険料	53,748
				雇用保険料	14,385
保証金	駐車場保証金	11,000			
			純資産		11,262,451
資産合計		12,881,905	負債・純資産合計		12,881,905

※百五銀行津駅前支店779755は 2019年8月16日にて解約済

監査報告書

2019年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の一般社団法人三重県介護支援専門員協会会計の決算報告及び会務につき、関係帳簿及び証拠書類により監査を行った。監査の結果、会計処理及び会務の執行は適正であり、いずれも正確であることを認めました。以上報告いたします。

2020年 5月 7日

監事

福田雅文 

監事

川村智美 

2020年度事業計画（案）

1 活動方針

1 （組織としての会員数の拡大）

2020年度末に会費を納入している会員の数を1,200名以上確保する。そのために、引き続き各種研修会、特に現任者が受講する研修の機会を活用して勧誘活動を行う。

2 （協会活動の事業化の推進）

昨年度同様に、資格更新時の法定研修において、三重県社会福祉協議会との共同企業体という形で、三重県より研修事業を受託する。また、四日市市より、要介護認定の調査業務についても昨年度同様に受託する。引き続き、これらの事業を着実に進めることにより、協会の存在意義をより強固にして、当協会の定款において定めている、介護支援専門員の社会的地位の向上を図るという目的の推進につなげていく。

3 （研修部会事業）

昨年同様に月1回開催の頻度で研修会を企画・実施する。研修内容については、昨年度より研修参加者よりアンケートを実施しており、受講者より評価の高かった研修を今年度も実施していく。又、介護支援専門員は多職種協働の要であるということ为基础におき、関係する職能団体との連携により、多職種連携を研修分野においても強化する。

参加申し込みにおいて、システムを導入するかどうかも含めて、引き続き検討を行うことにする。詳細は後述の「3研修事業」の通りである。

4 （広報部会事業）

広報誌・ホームページを通して当協会の活動内容の紹介や迅速な情報提供を行っていく。地域支部の情報提供にも活用してもらえるよう周知し地域間の情報交流が図れるよう支援していく。入会案内を地域支部や研修会などで配布し当協会への理解と関心を深め、一人でも多くの新規入会者を増やす。

5 （関係機関との連携、及び支部活動の支援）

引き続き意見交換会や各種研修会等を通じ、三重県の関係部局及び関係諸団体との連携をさらに深めていく。また、各市町において、いわゆる「ローカルルール」などが生じないように、理事会や理事・支部長会の場を通して、介護保険制度の各地域の運営の実情を確認していく。各支部間の情報交換も行いながら、必要に応じて、各支部が市町と協議を行うことを支援し、行政及び関係諸団体に県下の介護支援専門員の状況についての理解促進を図る。

6 （協会のPR）

研修会等の様々な機会を通して、当協会未加入の介護支援専門員にも当協会の存在意義について理解を促し、入会を促進する。なお、当協会に入会することの直接的なメリットとして主任介護支援専門員の資格更新に際しての研修会参加要件や特定事業所加算要件の事例検討等で有利になることも意識して引き続きPRを行う。

7 (スーパーバイザー派遣事業)

6年目となる、スーパーバイザー派遣事業(ケアマネジャー総合相談事業)の補助金申請を県に対して行い、昨年同様に継続して事業を行う。

8 (防災への取り組み)

防災委員会による取り組みを進めながら、大規模災害発生時における利用者等への支援のあり方や平時の備え、また、県内外からのケアマネジャー同士の援助のあり方等について、「三層構造」も念頭に置きながら、それぞれの役割等が明確になるよう協議を継続して行う。また、今年度には三重県が中心になり、DWAT(災害派遣福祉チーム)のチーム員の募集、研修、訓練などが行われる計画のため、必要な連携・協力を行う。

2 会議

1 総会

- (1) 定時総会は定款第4章第16条に基づき、年1回の開催とする。
- (2) 臨時総会は定款第4章第16条2に基づき必要に応じ開催する。

2 理事会

- (1) 理事会は定款第6章第33条に基づき年5回以上開催する。
- (2) 理事会は定款第6章第32条(1)～(5)の事項について執行する。

3 正副会長会

正副会長会は会長が召集し定期的に開催する。協議事項は、当協会の運営及び事業計画の執行について検討する。

4 正副会長及び部会担当者会

正副会長及び部会担当者会は会長が召集し、定期的に開催する。協議事項は、各部会の活動等を協議し、事業計画の執行についての具体的方法について検討する。

5 部会

各部会は必要に応じて部会長が召集し、開催する。協議事項は、事業実施上の必要事項について検討する。原則として、担当副会長は参画する。

6 理事・支部長会

理事・支部長会は年2回開催する。理事・支部長会は各支部間の情報交換を行いながら、活動状況の確認、要望や課題等を集約・検討及び県協会と地域支部との連携、その他検討が必要な事項について協議する。

3 研修事業

2020年度も近年の研修実績に基づき月1回開催の頻度にて研修会を企画・実施を予定しているが、上半期研修分(4月～10月)については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、7月までの研修会を中止・延期し、8月より実施予定とする。

2020年度 第1回研修会 →新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止

~~2020年4月18日(土) 13時30分～16時40分~~

~~会場：三重県総合文化センター 視聴覚室~~

~~テーマ：『職業倫理・法の遵守・個人情報保護』~~

(ケアマネジャーのベーシック講座【初心者向け】)

講師：福田 雅文 氏(当協会理事)

2020年度 第2回研修会 →新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止

~~2020年 5月16日(土) 13時30分～16時40分~~

~~会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂~~

~~テーマ：『介護予防サービス・支援計画書の立て方』~~

~~講師：倉田 理 氏(当協会副会長)~~

2020年度 第3回研修会 →新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止

~~2020年 6月13日(土) 13時30分～16時40分~~

~~会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂~~

~~テーマ：『リハビリ(作業療法士)用語の基礎知識』(情報共有・多職種連携のために)~~

~~講師：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科~~

~~作業療法士 山本 泰雄 氏~~

~~共催：一般社団法人 三重県作業療法士会~~

2020年度 第4回研修会 →新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止

~~2020年 6月20日(土) 13時30分～16時40分~~

~~会場：三重県総合文化センター 大会議室~~

~~テーマ：『リハビリ(理学療法士)用語の基礎知識』(情報共有・多職種連携のために)~~

~~講師：医療法人松徳会 花の丘病院 リハビリテーション科~~

~~理学療法士 木村 圭佑 氏~~

~~共催：一般社団法人 三重県理学療法士会~~

2020年度 第5回研修会 →新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止

~~2020年 7月18日(土) 10時00分～16時00分~~

~~会場：三重県人権センター 多目的ホール~~

~~テーマ：ケアプランの基本的考え方と書き方~~

~~講師：特定非営利活動法人 神奈川県介護支援専門員協会 相談役~~

~~合同会社 介護の未来 代表 阿部 充宏 氏~~

2020年度 第6回研修会

2020年 8月1日(土) 13時30分～16時40分

会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ：『プログレス記録(SOAPで記録を書くということ)』

講師：四日市看護医療大学 地域看護学 多次 淳一郎 氏

2020年度 第7回研修会

2020年 9月12日(土) 10時00分～16時00分

会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ：『施設ケアマネジメント研修会』

講師：山田 剛 氏(当協会理事)

小川 竜司 氏(当協会副会長)

2020年度 第8回研修会

2020年10月31日(土) 10時30分～16時00分

会場：津市勤労者福祉センター 2階 大会議室

テーマ：『ケアプラン点検』

講師：公益社団法人 京都府介護支援専門員会

一般財団法人 仁風会 嵯峨野病院 在宅事業部長 川添 チェミ 氏

※第9回以降の研修会（2020年11月以降）は2020年8月頃までに企画・立案・調整を行い、広報を行う予定となっています。

4 広報事業

「みえケアマネ通信」を2回発刊し、当協会の活動内容や研修案内、各支部の活動紹介や会員紹介の記事、また地域で開催された研修報告などを通して会員の紙面による交流や情報共有など温かみのある広報誌づくりを目指す。それにより既存の会員の連帯感や職能団体としての意識付けを図る。

入会案内を活用し介護支援専門員実務研修の際に配布し、当協会の周知と新規会員の獲得を目指す。

ホームページの多様な活用を検討し、研修報告の掲載や会員の利便性、また迅速な情報伝達の手段とする。

5 総務事業

三重県より委託事業として、昨年度同様に三重県社協と共同企業体（いわゆるジョイントベンチャー「JV」）を組み、共同連帯して事業を実施する。当協会は、昨年度同様に専門研修ⅠとⅡの運営を担当する。今年度においては、現時点で、新型コロナウイルス感染拡大防止により、開催時期を見通すことができない状況にあるが、三重県との協議により、参加者の安全にも配慮して、資格の更新のために必要な研修会の効率的な開催を進めていくことにする。

四日市市からの要介護認定調査の業務委託についても引き続き実施していくが、新型コロナウイルス感染拡大防止という観点もあり、調査件数は昨年度より大きく減少することが見込まれる。しかしながら、必要な調査として調査業務に協力し、調査員との協議の場を昨年度同様につくることにも配慮する。

スーパーバイザー派遣事業（ケアマネジャー総合相談事業）についても、引き続き昨年度同様に事業を実施する。

防災に対する活動については、各支部から推薦を受けた災害支援ケアマネジャーに防災委員会のメンバーになっていただき、各支部・地域において、防災に向けた取り組みが進むように支援をしていくこととする。また、支部が災害対策机上訓練を行う場合に講師の派遣等の調整を行うことにする。

6 部会活動

1 研修部会

「3研修事業」に掲げた研修事業を実施するために、具体的な研修内容の決定、会場や講師要請等の諸準備を行う。

2 広報部会「4広報事業」

に掲げた広報事業を実施するために、広報誌の企画作成とホームページの内容検討を行ない必要な情報をより多く提供することを目指す。

3 総務部会

「5総務事業」に掲げた総務事業を実施するために各部会、各支部、行政、関係諸団体と連携を図りながら事業を進める。

第4号議案

2020年度収支予算(案)

	2019年度予算額		2020年度予算額		差異		摘 要
I 正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 入会金収入		100,000		100,000		0	
正会員入会金収入	100,000		100,000		0		新規入会(1,000円×100名)
② 受取会費		10,360,000		10,421,000		61,000	
正会員受取会費	10,270,000		10,321,000		51,000		正会員(8,000円×1,289名+3,000円×3名)
賛助会員受取会費	90,000		100,000		10,000		団体賛助会員(40,000円×2団体+10,000円×2団体)
③ 事業収入		1,350,000		573,000		-777,000	
研修事業収入		1,350,000		573,000		-777,000	8月以降開催分 研修会(6回)
研修会収入	1,350,000		573,000		-777,000		
広告料収入	0		0		0		
協賛金収入	0		0		0		
スーパーバイザー派遣事業		1,211,000		1,211,000		0	
利用事業所負担金	75,000		75,000		0		3,000円×25事業所
果補助金収入	1,136,000		1,136,000		0		三重県介護従事者確保事業費補助金
専門研修委託費収入	12,000,000	12,000,000	10,346,000	10,346,000	-1,654,000	-1,654,000	三重県資質向上研修委託費(JV配分金)
認定調査委託費収入	9,072,000	9,072,000	5,674,900	5,674,900	-3,397,100	-3,397,100	7,700円×737件
物品販売収入		3,032,640		1,614,384		-1,418,256	
書籍販売収入	3,032,640		1,614,384		-1,418,256		専門Ⅱ(3,996円×404)
手数料収入		396,600		312,800		-83,800	
会員管理手数料収入	286,600		287,800		1,200		日本協会事務手数料(正会員200円×1,289名、賛助会員15,000円×2団体)
広告配布手数料収入	110,000		25,000		-85,000		広告配布手数料
④ 受取補助金等		450,000		450,000		0	
事業補助金収入		450,000		450,000		0	
資質向上事業補助金収入	450,000		450,000		0		三重県介護サービス提供事業者資質向上事業補助
日本協会ブロック会議	0		0		0		
交付金収入		384,900		386,700		1,800	
日本協会支部交付金	384,900		386,700		1,800		日本協会支部交付金(300円×1,289名)
⑤ 雑収益		10,030		10,030		0	
受取利息	30		30		0		普通預金利子
雑収入	10,000		10,000		0		資料コピー手数料 FAX送信手数料 書籍郵送料等
経常収益計		38,367,170		31,099,814		-7,267,356	

	2019年度予算額		2020年度予算額		差異		摘要
(2) 経常費用							
① 事業費							
会議費支出		835,000		435,000		-400,000	
理事会	250,000		125,000		-125,000		会場費、理事旅費(5回)
理事・支部長会	200,000		100,000		-100,000		会場費、理事及び支部長旅費(2回)
正副会長会	40,000		20,000		-20,000		理事旅費等
東海ブロック会議	30,000		30,000		0		東海ブロック会議出席者旅費
総務部会	60,000		30,000		-30,000		理事旅費等
広報部会	60,000		30,000		-30,000		理事旅費等
研修部会	60,000		30,000		-30,000		理事旅費等
防災委員会	135,000		70,000		-65,000		委員旅費等
研修事業費支出		1,300,000		600,000		-700,000	
会員等研修会	1,300,000		600,000		-700,000		会場費、講師謝金・旅費、研修案内封入料等
東海ブロック研修	0		0		0		
助成金支出		900,000		900,000		0	
地域支部助成金	600,000		600,000		0		地域支部活動助成金
地域支部研修助成金	300,000		300,000		0		介護サービス提供事業者資質向上事業補助金
広告活動費支出		370,000		370,000		0	
広報誌発行費	220,000		220,000		0		広報誌作成費用(年2回)
ホームページ管理費	100,000		100,000		0		ホームページ更新費、レンタルサーバー費
その他	50,000		50,000		0		新規入会促進用 ほか
書籍購入費支出		2,582,080		1,350,000		-1,232,080	
書籍購入費	2,582,080		1,350,000		-1,232,080		専門Ⅱ(3,284円×404)、参考書籍等
スーパーバイザー派遣事業	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0	0	2人派遣:40,000円×25 旅費3,000円×50人、通信運搬費等
専門研修委託事業	12,000,000	12,000,000	10,346,000	10,346,000	-1,654,000	-1,654,000	内訳書参照
認定調査員業務委託費	6,000,000	6,000,000	3,758,700	3,758,700	-2,241,300	-2,241,300	5,100円×737件
通信運搬費支出	450,000	450,000	450,000	450,000	0	0	ヤマトメール便等
印刷製本費支出		0		0	0	0	
日本協会費支出		6,575,000		6,605,000		30,000	
入会金支出	100,000		100,000		0		1,000円×100名
正会員会費支出	6,415,000		6,445,000		30,000		5,000円×1,289名
賛助会費支出	60,000		60,000		0		30,000円×2団体
旅費交通費支出	350,000	350,000	350,000	350,000	0	0	日本協会各種会議・研修会、関係機関会議等旅費
② 管理費							
給料手当	1,030,000	1,030,000	1,030,000	1,030,000	0	0	事務局職員昇上げ費用
通勤手当	0	0	20,000	20,000	20,000	20,000	事務局職員通勤手当
福利厚生費	15,000	15,000	15,000	15,000	0	0	労災、雇用保険等
質借借支出	350,000	350,000	350,000	350,000	0	0	事務所借上げ費用(光熱水費等込)
通信運搬費支出	125,000	125,000	125,000	125,000	0	0	NTT利用料、インターネット利用料等
印刷製本費支出	400,000	400,000	400,000	400,000	0	0	協会封筒印刷費、プリンタ使用料等
消耗品費支出	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	事務用品代等
旅費交通費支出	10,000	10,000	10,000	10,000	0	0	事務局職員旅費交通費
手数料支出		336,000		350,000		14,000	
集金代行基本手数料	150,000		150,000		0		会費口座振替手数料
振込手数料	186,000		200,000		14,000		専門研修テキスト振替手数料(200円×404人)、その他振込手数料
諸団体関連費支出	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	県社協会費ほか
会議費	150,000	150,000	300,000	300,000	150,000	150,000	総会費(書面決議)
顧問報酬費	108,000	108,000	132,000	132,000	24,000	24,000	税理士顧問料
雑支出	150,000	150,000	150,000	150,000	0	0	慶弔費、会計ソフト保守費用等
予備費	500,000	500,000	500,000	500,000	0	0	
経常費用計		36,246,080		30,266,700		-5,979,380	
II 法人税等							
法人税等、住民税及び事業税	150,000	150,000	150,000	150,000		0	
当期正味財産増減額		1,971,090		683,114		-1,287,976	
正味財産期首残高		5,881,590		11,262,451		5,380,861	
III 正味財産期末残高		7,852,680		11,945,565		4,092,885	

専門研修事業費 予算 内訳書

	2019年度予算額	2020年度予算額	差異	摘要
I 正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受託費収入	12,000,000	10,346,000	-1,654,000	
専門研修事業補助				
経常収益計	12,000,000	10,346,000	-1,654,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
人件費支出	4,677,000	3,400,000	-1,277,000	専門研修職員雇上げ費用
会議費支出	231,000	500,000	269,000	専門研修打合せ 講師昼食
通信運搬費支出	150,000	120,000	-30,000	
印刷製本費支出	248,000	500,000	252,000	資料印刷 ほか
旅費交通費支出	917,000	700,000	-217,000	理事会 会議 旅費
諸謝金支出	2,769,000	2,011,000	-758,000	講師謝金
消耗器具備品支出	259,000	580,000	321,000	事務備品消耗品
賃借料支出	2,045,000	1,800,000	-245,000	研修会場費 ほか
事業費合計	11,296,000	9,611,000	-1,685,000	
② 管理費				
賃借料支出	363,000	470,000	107,000	事務所借り上げ費用(光熱水費等込)、駐車場
消耗品費支出	206,000	130,000	-76,000	
手数料支出	31,000	35,000	4,000	
雑支出	104,000	100,000	-4,000	
管理費合計	704,000	735,000	31,000	
経常費用計	12,000,000	10,346,000	-1,654,000	

※会計ソフトの変更により、2019年度総会で示した予算と勘定科目が異なります。

理事・監事候補者一覧

	名 前	所属支部	所 属 先
1	長谷川 真介	桑員	伊賀町居宅介護支援事業所
2	花井 裕子	桑員	ヨナハ在宅ケアセンター
3	三浦 浩実	桑員	いなべ市長寿介護課
4	塩井 崇	三泗	居宅介護支援事業所すこやか
5	中島 英子	三泗	四日市市在宅医療・介護連携センター
6	山田 剛	三泗	介護老人保健施設みえ川村老健
7	小川 竜司	鈴亀	介護老人保健施設鈴の丘
8	眞榮城 紀子	鈴亀	居宅介護支援事業所 Komorebi
9	吉村 貴	鈴亀	桜の森白子ホーム
10	久保田 久美	津	ケアサポート おーぷんせさみ
11	倉田 理	津	津中央地域包括支援センター
12	谷口 美千子	津	津中部中地域包括支援センター
13	奥田 隆利	松阪	介護老人保健施設第二嘉祥苑「アコラス」
14	小野 裕之	松阪	大台共生園
15	川上 剛志	松阪	南勢カトリック特別養護老人ホーム
16	高村 聡	松阪	松阪社協 松阪支所居宅介護支援事業所
17	田中 宏樹	松阪	ローマリンダ
18	川口 美也香	南勢志摩	白百合園
19	濱口 幸彦	南勢志摩	志摩市介護老人保健施設志摩の里
20	平賀 美幸	南勢志摩	志摩市社会福祉協議会
21	中森 直美	伊賀	居宅介護支援事業所おかなみ
22	井谷 礼	紀北	介護センターホープ
23	大久保 豊	紀南	老人保健施設きなん苑
監事	川村 智美	松阪	大台町社会福祉協議会 宮川支所
監事	福田 雅文	三泗	菰野町社会福祉協議会
相談役	志田 幸雄	松阪	桜木記念病院